



やまびこだより

社会福祉法人岡山こども協会 とよた保育園

赤磐市松木 549 TEL 995-0244

令和7年2月3日発行 319号



日々成長中



今年度も残り2か月となりました。4月は、保育者が援助することが多かったゆき組（1歳児）のこどもたちですが、最近ではパンツやズボンなどの衣服を自分で履いてみようとしたり、保育者が「片付けしよう」と声かけをしながら一緒に玩具を片付けたりと、できることが増えています。日々成長するこどもたちの姿に喜びを感じています。

ある日のゆき組の出来事です。室内でままごと遊びをしていたAさんとBさん。ところが、同じお皿が欲しくて取り合いになり、Bさんが泣き出しあしました。すると、そこへゆき組のこどもたちが集まり、Bさんのまわりを囲んで、「だいじょうぶ？」と声をかけたり、よしよしと頭をなでたりする姿がありました。一緒に過ごす中で、友だち同士の関わりが増え、友だちを思いやる心が自然に育っていることを感じます。

これからも友だち同士の関わりが楽しめるように、保育者が仲立ちをしたり友だちと一緒に楽しむことができる遊びを投げかけたりしながら、成長していくこどもたちの姿を見守っていこうと思います。

入矢 紗衣





とよたの台所



1月10日のもちつきに、役員の方が手伝いに来て下さいました。もちつきの手伝いだけでなく、お手製の豚汁も作って下さいました。完成した豚汁の味は格別でこどもたちから「おいしい」の声が聞こえてきました。

保育園の行事を園だけでなく役員の方と一緒にすることで、みんなで園運営を盛り上げることができました。

岡村 里恵

共同農園で採れた、今が旬の水菜を一口大にちぎりました。以前に給食室の手伝いでキャベツやキノコ類をちぎる経験を何度かしているからか、はな組はちぎるのはお手の物です。

旬の食材を採れたてで味わえるのも、とよた保育園の魅力の一つです。

土曜日の作業で、職員が園周辺の溝掃除をすることになっていたある日、かえでの家のAさんが「手伝ってもいい?」と、自分から手伝いを申し出してくれました。鋤簾を手に、「家でもしたことあるんよ」と慣れた手つきで、溝にたまっている葉っぱをどんどんすくいあげる姿にとても頼もしさを感じました。職員もみんなで感謝の気持ちを伝えました。誰かのために、みんなのためにと自然に手伝うことができるAさんの姿がとても素敵でした。日頃から自然に、園のこどもたちのことも手伝ってくれるかえでの家のこどもたち。素敵な瞬間にたくさん「ありがとうございます」の気持ちを伝えたいと思います。

山崎 祐美子

かえ Daily



憧れの的の
お兄ちゃん
です

\ follow
us! /

toyotagram



とよた保育園の公式インスタグラムです。
日々のこどもたちの園での様子やお知らせを
投稿していますので、フォローよろしくお願
いします。



つくしグループ



#雪やこんこん #架け橋 #小学校との交流

1月初めに降った雪の日。園よりもたくさん雪が残っている小学校の校庭を羨ましく思いながら園庭で遊んでいると、小学校の校長先生が快く「保育園の子もおいで、一緒に遊ぼう！」と言ってくださいり、広い校庭で1年生と雪あそびを思いきり楽しみました。このような時に気軽に小学校を行き来できる関係は、とよた保育園ならではだと思います。これからも小学校との交流を深め、こどもたちを真ん中に地域で手を取り合いながらこどもたちの育ちを見守っていきたいと思います。

渡部 加奈

follow
us!

toyotagram



にじ組



#フラフープ電車 #友だちと一緒に #楽しいね

#ごっこあそび

外で遊んでいたある日のこと。「いくよ！」と声が聞こえたので振り向くと、フラフープ電車に乗ってこどもたちが登場。「シュシュボッポ～！」と掛け声と共に園庭を元気いっぱい走っていました。友だちと一緒に遊ぶことが楽しいにじ組さん。「一緒に遊ぼう」と誘う姿や、あそびの中で友だちに「だいじょうぶ?」「いやっただね」と声をかける姿がたくさんあります。そんな姿を見て成長を感じるとともに優しい気持ちをさらに育んでいけるようにしたいです。

大崎 沙英